



©Y.Fujii

札幌交響楽団 第33回釧路定期演奏会

札幌交響



©Ayane Shindo

指揮：松井慶太



©Yuji Ueno

トランペット独奏：兎玉隼人

2026
9/24 木

〈開場〉 17:30

〈開演〉 18:30

コーチャンフォー釧路文化ホール
(釧路市民文化会館) 大ホール

釧路市治水町 12-10 TEL0154-24-5005

※駐車場の混雑により駐車できない場合がございます。

公共交通機関、乗り合わせでご来場いただきますようお願い致します。

釧路市民文化振興財団自主文化事業

〈前売券〉※税込 ※未就学児の入場不可

指定席 6,000円 (当日6,500円)

自由席 (一般) 5,000円 (当日5,500円)

自由席 (大学生以下) 2,000円 (当日2,500円)

主催：札幌交響楽団釧路定期公演実行委員会、釧路市、釧路市教育委員会、北海道新聞社、一般財団法人釧路市民文化振興財団

協賛：札幌交響楽団釧路定期公演協賛会

(釧路信用金庫、三ツ輪運輸㈱、釧路ガス㈱、村井建設㈱)
(㈱エイチ・シー・シー、白崎建設㈱)

〈PROGRAM〉

第1部

オフエンバック／喜歌劇「天国と地獄」序曲

アルチュニアン／トランペット協奏曲

第2部

ドヴォルジャーク／交響曲第9番ホ短調 op.95 「新世界より」

※やむを得ない事情により公演内容の一部が変更となる場合がございます。

〈前売券販売所〉

MOO ガイド／コーチャンフォー釧路店／コーチャンフォー釧路文化ホール
釧路市生涯学習センター／釧路市交流プラザさいわい (自由席のみ取り扱い)
エルム楽器釧路支店／道新プレイガイドオンラインストア
セイコーマート店内マルチコピー機 (セコマコード：D26092401)

※主催者による公演中止の場合を除き、お求めのチケットの払い戻しはいたしかねます。

※詳しくは各プレイガイドにお問合せください。

北海道新聞社は札幌交響楽団を応援しています。

〈問い合わせ〉札幌交響楽団釧路定期公演実行委員会事務局 (釧路市民文化会館内)
TEL0154-24-5005 (月曜を除く午前9時00分～午後9時00分)

指揮者 conductor

1984年青森県八戸市生まれ。3歳よりピアノ、15歳よりオーボエを学び、16歳のときにピアニストとしてポーランド国立クラクフ交響楽団と共演。東京音楽大学指揮科卒業。指揮を広く上り、汐澤安彦の各氏に師事。2008年から2014年までNHK交響楽団の定期演奏会にて、シャルル・デュトワ、チョン・ミョンフン、ファビオ・ルイーゼ、トゥガン・ソヒエフらの公演の合唱指揮者を務めた。2009年第15回東京国際音楽コンクール〈指揮〉にて入賞、奨励賞を受賞。2024年3月には、名古屋フィルハーモニー交響楽団の第521回定期演奏会に代役指揮者として出演。公演まで1週間をきったタイミングでの依頼であったが、作曲家藤倉大の世界初演作品を含むプログラムを変更無く実施し、楽団より高い評価を得た。これまでに、ライプツィヒ交響楽団、ブラハ交響楽団室内オーケストラ、ドナウ交響楽団、ベトナム国立交響楽団、札幌、仙台フィル、山響、群響、東響、東京シティ・フィル、都響、日本フィル、パシフィックフィル、オーケストラ・アンサンブル金沢、セントラル愛知響、中部フィル、名古屋フィル、京響、大響、関西フィル、日本センチュリー、九響、東京佼成ウインド、シエナ・ウインド、東京吹奏楽団、東京混声合唱団等、国内外の演奏団体を指揮。2011年から2018年まで東京混声合唱団コンダクター・イン・レジデンスを務める。現在、東京音楽大学作曲指揮専攻（指揮）特任教授、オーケストラ・アンサンブル金沢 パーマネント・コンダクター。



児玉 隼人 Hayato Kodama

トランペット独奏 Trumpet

2009年、北海道釧路市生まれ。5歳からホルネットを吹き始め、9歳から本格的にトランペットを始める。2024年、第39回日本管打楽器コンクールトランペット部門において、全部門での史上最年少で第1位、及び文部科学大臣賞、東京都知事賞を受賞。併せて特別大賞（内閣総理大臣賞）を受賞。2025年、第6回ウィーン国際音楽コンクールにて金賞を受賞。その他にも、日本ジュニア管打楽器コンクール、日本クラシック音楽コンクール、大阪国際音楽コンクールなど、数々のコンクールで優勝している。これまでに、東京フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、札幌交響楽団、山形交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団、東京佼成ウインドオーケストラなどと共演。NHK「クラシック音楽館」「クラシック TV」、テレビ朝日系「題名のない音楽会」「EIGHT-JAM」「芸能人格付けチェック」、MBS「日曜日の初耳学」、日本テレビ「スッパリ」など、多くのテレビ番組に出演している。これまでにトランペットを松田次史、辻本憲一の両氏に師事。その他にも、イェルーン・ベルワルツ、セルゲイ・ナカリャコフ、ガヴォール・タルケヴィー、クリストファー・マーティンの各氏など、著名な奏者のレッスンやマスタークラスを多数受講。2024、2025年度ヤマハ音楽支援制度奨学生。第7回服部真二音楽賞「Rising Star」を受賞。2025年2月に1st アルバム「Reverberate」をリリースし、今夏には自身初となる全国ツアー7公演を予定している。現在、カールスルーエ音楽大学のブレカレッジにて、ラインホルト・フリードリヒ氏に師事。

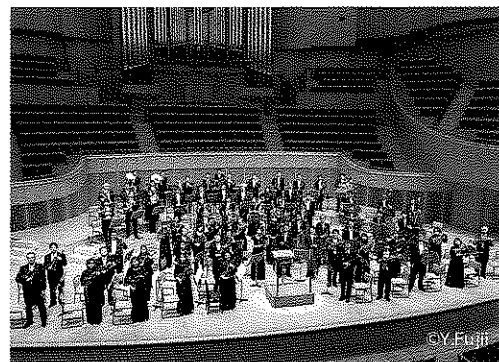
児玉隼人オフィシャルサイト：hayatokodama.com



札幌交響楽団 Sapporo Symphony Orchestra
管弦楽 Orchestra

1961年発足、北海道唯一のプロ・オーケストラとして、「札幌」の愛称で親しまれ、2026年に65周年を迎えた。透明感のあるサウンドとパワフルな表現力は、雄大な北海道にふさわしいオーケストラとして広く知られている。例年の年間公演回数は約120回。さらに小編成でのアウトリーチ活動にも積極的に取り組んでいる。海外ではこれまでにヨーロッパ、アメリカ、アジア諸国を訪問し、各地で好評を博した。

歴代指揮者には名誉創立指揮者の荒谷正雄、ペーター・シュヴァルツ、岩城宏之、秋山和慶、尾高忠明、マックス・ボンマー、ラドミル・エリシュカ、マティアス・バーメルトなどがおり、現在、首席指揮者 エリアス・グランディ、桂冠指揮者 尾高忠明、友情指揮者 広上淳一、首席客演指揮者 下野竜也、正指揮者 川瀬賢太郎を擁する。



コーチャンフォー
釧路文化ホール
(釧路市民文化会館)

〒085-0055 北海道釧路市治水町12-10

TEL 0154-24-5005 FAX 0154-24-5016

開館時間 9:00~21:00 休館日 每週月曜日/年末年始

■バスをご利用の場合

● 12番文苑公住線、55番南北線、100番イオン線、に乗りし、【市民文化会館】で下車。

● 36番白糖線、38番大染毛線、66番昭和線に乘車し、【新橋大通6丁目】で下車。

■タクシーをご利用の場合

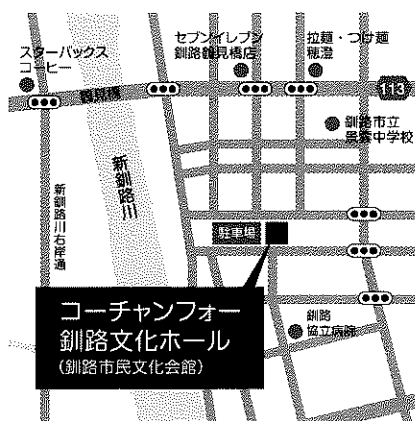
● 釧路駅から約10分 ● 釧路空港から約30分

■当館駐車場をご利用の場合

● 360台収容(うち身障者用スペース2台) ● 事務所前身障者用スペース2台



ホームページ



会場エリア図

舞 台

自由席

11

定府

定座

ノイガイドで

※詳しくは各プレイガイドでご確認ください